

予 算 要 求 資 料

令和 3 年度 6 月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：県産材流通対策費

事業名 **新**県産材製品安定供給支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 県産材流通課 加工流通係 電話番号：058-272-1111 (内 3013)

E-mail: c11545@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 256,500 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	256,500	0	0	0	0	0	0	0	256,500
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・コロナ禍等の影響により外国産材が輸入減となり、高騰化・入手困難な状況が続いている。
- ・その影響で、外国産材製品から国産材製品への転換が進んでいるが、国内ではコロナ禍により住宅需要が減少し製材品の生産量が2割ほど減少したため、国産材製品価格が高騰し、製材品の供給不足が生じている。
- ・外材の輸入減は今後も続くともみられ、製材品不足の状況は長期化する見込みである。
- ・製材品の供給不足や製材品の高騰により、「住宅建築コストの上昇」、「工事着工の遅延」、「消費者の購買意欲低下」等が考えられ、県内の多くの住宅建設事業者の受注の減少につながると懸念されている。
- ・製材事業者にとっては、住宅建設事業者の影響を直接受けることから、その影響を減らすためにも、外材に代わる県産材製品を早期に供給することが必要である。
- ・県産材が外材にとってかわるには乾燥仕上げが不可欠であるが、県内の製材品の人工乾燥材出荷量は直近3か年で71千 m³~73千 m³と頭打ちの状態である。

- ・したがって、乾燥材製品を増加させるには、新たに乾燥施設等を導入する必要がある。
- ・しかし、国補事業の林業構造改善事業で実施するには、施設稼働までに2年かかり、県産材の供給不足に対応できない。
- ・よって、県単補助業により速やかに補助を行い、施設の今年度中の導入と市中の県産材需要にこたえていく必要がある。
- ・今回の外材不足は、県産材が外材にとってかわる絶好の機会であり、このタイミングで県産材を供給することで、今後の需要先を確保することができる。

(2) 事業内容

- ・事業内容：乾燥機、モルダー等の仕上機の施設整備を支援する。
- ・事業実施主体：森林組合、協同組合、株式会社等

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率：3/4

- ・コロナ禍の影響を受けている製材事業者に対し設備投資による経営への影響が大きいため
- ・製材事業者のみならず、住宅建設事業者への支援にもつなげるため

(4) 類似事業の有無

林業・木材産業構造改善事業（国補）

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
補助金	256,500	
合計	256,500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第3期岐阜県森林づくり基本計画（H29～R3）

(2) 国・他県の状況

近県では類似の取組はない

(3) 後年度の財政負担

なし

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	県産材製品安定供給支援事業費補助金
補助事業者（団体）	事業実施主体：森林組合、協同組合、株式会社等
補助事業の概要	<p>（目的）乾燥、仕上げ工程の強化を図り、製材品供給量を増加させる。</p> <p>（内容）製材工場に対し、乾燥機、モルダー等の仕上げ機の施設整備を支援する。</p>
補助率・補助単価等	<p>定額・定率・その他（例：人件費相当額）</p> <p>（内容）3 / 4</p> <p>（理由）・コロナ禍の影響を受けている中で設備投資による経営への影響が大きいため</p> <p>・製材事業者のみならず、住宅建設事業者への支援にもつながるため</p>
補助効果	製材品の供給量が増加し、県内の住宅建設事業者の安定的な住宅受注につながる。
終期の設定	<p>終期令和3年度</p> <p>（理由）新型コロナウイルス感染症に伴う対策のため。</p>

（事業目標）

製材品の供給量を増加させ、県内の住宅建設事業者の安定的な住宅受注を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
①人工乾燥材の割合（%）	49	53	55
②			

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	千円	千円	千円	(予算額) 千円	(要求額) 0千円
指標①目標		49	50	53	55
指標①実績				(推計値)	(推計値)
指標①達成率	%	%	%	(推計値) %	(推計値) %
指標②目標					

指標②実績				(推計値)	(推計値)
指標②達成率	%	%	%	(推計値)	(推計値)

(前年度の成果)

--

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 製材品の供給量を増加させ、県内の住宅建設事業者の安定的な住宅受注を図ることが必要。
--

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い
(評価) 新型コロナウイルス感染症に伴う対策 ○
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない
(評価)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある
(評価)

(事業の見直し検討)

--

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・ 廃止 (理由) 新型コロナウイルス感染症に伴う対策のため。
